

みなかみ町長

## 新年の挨拶



みなかみ町長  
阿部 賢一

を一層推し進めてまいります。こどもたちが互いに学び合い、地域への誇りを育む学校として、開校準備を丁寧に進めてまいります。

昨年3月、みなかみ町は有機農業の推進を掲げ、オーガニック・ビレッジ宣言を行いました。地域資源を循環させ、環境負荷を抑えた農法「みなかみスタイル」を推進し、地域内の堆肥活用や化学肥料・農薬削減への取り組みを支援することで、学校給食や観光と連携した地産地消の拡大を目指しています。これにより、自然と調和する営みを次世代へ確実に受け渡すため、農家、事業者、消費者が支え合う仕組みづくりを進めてまいります。

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より町政運営に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、ユネスコエコパークの理念に基づき、水と森林を育て、それらを「まもり、いかし、ひろめる」という指針のもと、森林を育む広葉樹産業化プロジェクトの取り組みを進めています。昨年4月には新たにスタートバックスコーヒーディヤパン株式会社と連携協定を締結し、地域の森林資源や自然環境を活かした持続可能な社会の実現を目指してまいります。加えて、地域ぐるみでの「人と自然が共生するまちづくり」の取り組みや、活発な環境教育活動が評価され、日本自然保護協会から「ネイチャーポジティブ自治体認証書」が授与されました。今後も関係者の皆さまと連携

古馬牧小学校 桃野小学校・月夜野北小学校が統合し、「月夜野小学校」が開校します。昨年は地域の皆さまの理解とご協力を賜り、第1期工事を着実に進めることができました。本年は第2期工事を進め、みなかみ町の特色をいかした学びの場づくり、地域と連携した学びの拠点づくりなど、安全・安心な教育環境の整備

UDCは、株式会社オープンハウスグループ、東京大学大学院工学系研究科、株式会社群馬銀行と連携して地域課題の解決に取り組み「知恵と実践のハブ」としての機能を持つプラットフォームであり、令和8年4月に本格設立を予定しています。本年度中に未来ビジョンの素案をまとめ、次年度の策定につなげていきます。

昨年10月、みなかみ町は誕生から20年という大きな節目を迎えました。町民や関係者の皆さまとともにこの喜びを分かち合い、この機会を契機としてこの町に一層の誇りを持ち、美しい山々、清らかな水、かけがえのない森林を次世代へつなぐこと

しながら、ユネスコエコパークと調和した景観づくり、生物多様性に配慮したネイチャーポジティブなまちづくりを進めていきます。

昨年、みなかみ町は未来に向けて大きな一步を踏み出しました。開業44年を迎えた上越新幹線・上毛高原駅周辺の将来的なまちづくりに向け、6月に「アーバンデザインセンター（UDC）みなかみ準備室」を設立し、11月には、まちづくりに関わる人々が集い意見交換できる拠点を上毛高原駅前に整備しました。今後はこの場所を活用し、住民との対話を深めながら勉強会やワークショップを継続して開催していきます。

今後も観光と農業の振興、暮らしの安心、地域内循環の経済を柱として、持続可能な発展を着実に積み重ねてまいります。こうした取り組みを進めるにあたり、町民の皆さま、地域の各団体、農林業や観光業に携わる事業者、教育・福祉・医療の関係機関、企業の皆さま、金融機関、学術機関、そして国内外の友好都市の皆さまのお力添えを賜りつつ、「人と自然が共生する社会」の実現に向け、連携を一層深めてまいります。

みなかみ町は、利根川源流を託された町として、清らかな水と豊かな自然、受け継がれてきた文化を大切にし、誰もが自分らしく暮らしこどもたちの笑顔があふれるまちを目指してまいります。新しい年が、皆さまにとりまして健康と希望に満ちた一年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## みなかみ町議長

### 新年の挨拶



みなかみ町議会議長  
小林 洋

題を議会の立場より調査し、効果も確認できたことから、今後も持続的に実施できるよう、12月議会において報告を行つたところであります。

4月に取得した「ネイチャーポジティブ自治体認証」は、「ユネスコエコパーク」の理念に基づき、全町をあげて「まもる・いかす・ひろめる」を実践するまちづくりの成果であると考えております。それらの取り組みが県外や国外の企業から大きな注目を集め、包括連携協定の締結などに結びついています。議会としても、新たな交流人口創出の一環と捉え、今後さらに見識を深め、検証を進めてまいります。

20周年式典では、友好都市協定を結んで13年となる台湾・台南市の副市長および台南市議会議長をお迎えし、盛大に執り行いました。続く11月20日には、台南市議会ホールで友好交流協定を締結し、両市町民の発展に寄与することを目的に、交流の深化に努めることを改めて確認いたしました。台南市議会との協定調印式に招かれたことは、双方の議会にとって意義深い一步であります。

さて、みなかみ町20周年を迎えた昨年を振り返りますと、本年4月より供用開始となる統合月夜野小学校校舎建設工事や、いはるこども園給食室改修工事といった教育・子育て支援に関する協議、また、老朽化が進む町内 の日帰り温泉施設の維持・管理運営など、節目の年にふさわしい多くの課題を議論してまいりました。

昨年12月に設置した「継続的な交流事業のあり方調査特別委員会」では、教育部門に係る交流事業の現状と課

従来より議会は町との連携において、建設的かつ十分な協議・調整を行なながら、切磋琢磨してまいりました。今後も町民の皆さまの願いや思に真摯に耳を傾け、「この町に住める幸福」を実感いただけるよう努力を続けてまいります。

結びに、この任期最終年となる令和8年の初めにあたり、任期の総括として、山積する町の課題解決に向け、議員一丸となって議論を重ね、切磋琢磨しながら町民の皆さまに信頼される議会活動を続けてまいります。引き続きご支援・ご協力のほどお願い申し上げるとともに、今年が幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新年明けまして  
おめでとうございます

みなかみ町議会議員  
議長 小林 森  
副議員

高石 高橋 阿鈴 星牧 木野 石坂 江口  
高橋 部木 駒木 木田 沢野 沢野  
橋 阿鈴 星牧 木野 石坂 江口  
市 久 視 美宗 法直 慶史 健治 洋  
市 郎 武清 阿鈴 央志 己也 樹将 治洋  
市 郎 武美 阿鈴 央志 己也 樹将 治洋  
子

# 謹賀新年

